

広報
やないづ

8

vol.545 2013

柳津町将来像

みんなが**主役!** 笑顔広がる**絆**のまち

●今月の内容●

平成23年7月新潟・福島豪雨災害から2年	2
赤べこ新聞社	6
ロコモティブシンドロームを知っていますか?	10
情報プラザ	12

うつくしま・みずウオーク2013
赤べこの郷やないづ大会 (6月22日)



沼澤 典雄さん
(寺家町)

昭和44年の災害後に嵩上げ工事をして、まさかまた災害に襲われるとは思っていません。

7月29日は、川の水位が上がったり下がったりしていて、これは避難しようかどうかと思うかと思っていました。町の防災無線で避難の呼びかけがあったので、午後10時頃に圓藏寺会館に避難しました。「ゴン、ゴン」という川の音が恐ろしくて寝ることができませんでした。

7月30日のお昼頃に店に戻りましたが、店の中は目茶目茶になりみな泥に浸かっていた。あわまんじゅうを造る機械とボイラーが壊れてしまって、大変な痛手でした。それでも、8月10日の花火大会の前にはお店を再開したい、とりあえずあわまんじゅうだけでも販売したいと思い、後片付けと店の再開準備を1週間ぐらいで行いました。ガスが使えず、近所の方に朝・昼・晩と食事を作ってもらって大変助かりました。店の再開後は、原発事故による風評被害も重なり客足が遠のいてしまいましたが、今はだんだんと災害以前の状態へ戻っています。いまだに大雨が降るとビクビクする思いです。



鈴木 則子さん
(寺家町)

当事、家には母と日中預かっている孫が2人いて、どんどん増す川の水嵩はやはり恐怖でした。母は親戚の家に避難し、孫たちは夕方迎えに来た親と帰宅させました。おそらく店までは水が上がりませんだろうと思いつつも、この年「想定外」という言葉を繰り返し聞いていたもので、徒労に終わったらしいと思いつつ、店の大事なものを2階に上げて、午後11時ごろに夫と親戚の家に避難しました。

7月30日の早朝5時頃に一度店の様子を見に戻りましたが、その時はまだ店までは水が来ていませんでした。その後、7時頃に水位のピークを迎えて、そこで水に浸かってしまったようです。

後片付けは、まだ使用できるものと捨てるものに仕分け、これがとても大変な思いをしました。また、泥が乾いたものがいつまでも出てきて苦労しました。

災害後2週間ほどで店を再開しましたが、最初はお客さんが来なくて苦労しました。東日本大震災の津波を受けた地域の惨状を繰り返しテレビで見ていたので、自分たちだけが大変だとは言えないねと近所の方たちと話をしていました。



柳津町消防団長
目黒 孝さん

平成23年7月新潟・福島豪雨災害時は、消防団副団長として災害への対応にあたりました。

7月28日の午後から消防団が召集され、当初は西山支所地区の土砂崩れへの対応と停電が発生した牧沢地区へ町役場から発電機を運搬しました。

7月29日、本庁地区では、只見川の水位が上昇しているとのことで、野老沢地区や麻生地区などの区長へ避難指示を依頼しながら町内を巡回しました。日付が変わって30日の午前2時頃、銀山川の水位がどんどん上がってきたため、一王町の区長に避難指示を伝えました。その後、川の水が引いた後、土砂と水に浸かった家具類の運び出しなどの作業を行いました。

豪雨災害を経験して、消防団としては、その年の防災訓練から水害を想定した訓練により力を入れて実施しています。

また、災害時に重要なことは、まず災害時の電気の確保、そして今回は人的被害がありませんでしたが、緊急時の各地区との連携を密にして、住民の方々へ速やかに情報をお伝えすることだと考えます。



柳津中学校
鈴木 陽斗さん
(諏訪町)

豪雨災害のときは、小学5年生でした。

7月29日は、子ども会でバーベキューをしていました。バーベキューの後に、スポーツ少年団に行こうとしたら、父から大雨が降って川が増水して危険なので避難しなければいけないと聞きました。

家に戻って、大事なものを持って町民センターに家族で避難しました。怖くてあまり寝られませんでした。

翌日、家に帰ると1階が酷い状態で、大きな冷凍庫などが倒れていて、びっくりしました。また、地下へ行く階段の半分くらいまで泥水に埋まっていたとても怖かった記憶があります。

学校が夏休みだったので、それから1か月ほど親戚の方にも手伝っていただきながら、家族と一緒に後片付けをしました。大変な力仕事で疲れました。しばらく泥のおいが残っていて、家にいづらかった記憶があります。

今思うことは、もうこういう水害が二度と起きないで欲しいということです。

平成23年7月 新潟・福島豪雨 災害から2年

町を襲った平成23年7月新潟・福島豪雨災害から2年が経過するに当たり、住民の方々の思いをつづり、そして町の取り組みについて報告いたします。

平成23年7月
新潟・福島豪雨災害から2年

柳津町長 井関 庄一

平成23年新潟・福島豪雨災害から2年が経とうとしています。被災者の皆様におかれましては今も被害の傷跡を抱え、癒されることのない気持ちであると思います。改めてお見舞い申し上げます。

これまで私達が柳津町を紹介する時には必ず、ゆつたりと流れる只見川、四季折々の彩の自然、威厳に満ちた福満虚空蔵菩薩の美しい姿を我らの誇りとして紹介しておりました。

しかしあの時、一変して荒々しい濁流と化し容赦なく襲ってくる只見川は、商店街をはじめ町に甚大な被害を及ぼすとともに、何度も災害にあわれた町内の皆様におかれましては、いまだに大雨の予報を聞くだけで身震いを起こす心境であるとお察しいたします。

災害の後、がれきと化した家財などの後片付けに地域の皆様が一体となって協力し、汗を流されていた姿が鮮明に記憶に残っております。

町は、あのような恐ろしい災害が二度と起きないよう対策整備に努めております。国、県及び町が丸となって、今後想定外の災害というこのないよう万全な対策をとること、みなさんが主役。笑顔広がる絆のまち、が真に感じられ、安全・安心して暮らすことのできる柳津町であるよう努めてまいります。

皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げるとともに、平時のあの時に一日も早く戻れることを心から願い、災害への思いを述べさせていただきます。

災害復旧工事の状況について

● 公共土木災害

全30箇所中26箇所竣工、残り 4 箇所発注済み

河川災害復旧事業：普通河川尻田沢

道路災害復旧事業：町道山界牧沢線、町道牧沢沢下線、町道牧沢入山線

● 林道施設災害

全13箇所竣工

● 農地等災害

農地27箇所竣工、農業用施設25箇所竣工

町道五疊敷大成沢線（大字五疊敷字下ノ湯地内）

施工前



施工後



町道五疊敷大成沢線（大字牧沢字小向地内）

施工前



施工後



町道長坂砂子原線（大字五疊敷字老沢地内）

施工前



施工後



復旧支援の状況及び 再度災害防止に向けた取り組みの状況

● 只見川流域豪雨災害復興基金を活用した被災者等の支援事業

平成25年度から只見川の洪水による被災者等を対象に下記の支援事業を実施しています。

- ・被災者の生活再建支援事業・・・住宅の再建にかかる一定の投資に対する支援
- ・被災事業者の事業復興支援事業・・・事業の復興にかかる一定の投資に対する支援

● 大字柳津字下平地区の浸水対策

下記について、実施に向けた調査を実施済みです。

- ・ポンプ自動車及び小型動力ポンプによる排水処理体制の整備
- ・大規模出水時の流入水の迂回方法の整備
- ・消防団の配備箇所の整備

● 洪水時の河川及びダム運用に関する情報の連絡体制の見直し

上流ダムからの情報提供を受けられるように連絡体制を見直しました。これによって、従来に比べて初動体制の早期確保が可能となり、住民の方々への早期の情報提供が可能となります。

東北電力 変更前：柳津ダムからのみ 変更後：本名、上田、宮下ダムを追加

電源開発 変更前：なし 変更後：滝ダム

● ホームページを利用したダム及び河川の情報提供

- ・国土交通省阿賀川河川事務所「川の防災情報」から只見川流域の雨量及び水位等の情報発信
- ・東北電力株式会社「阿賀野川水系ダム情報」から発電用ダムの雨量及び水位等の情報発信
- ・町ホームページから上記2つのホームページにリンクを設定

● 河川整備計画の見直し（福島県）

福島県において河川整備計画の見直しがされているところです。

● 緊急堆砂対策（東北電力株式会社）

調整池の堆積土砂の排除により洪水時の水位上昇を低減します。

- ・平成24年度実施済み箇所 滝谷川河口及び銀山川河口

※今後も中長期的に堆積土砂の排除を実施予定

平成25年度防災訓練について

防災訓練については、本庁地区と西山支所地区で隔年ごとに交互に実施しており、平成25年度は**9月7日（土）**に本庁地区において実施されます。

本訓練では、下平地区での浸水被害を想定した排水処理訓練を実施します。また、大規模地震とその地震による火災を想定し、避難訓練など住民の方々や各関係機関の参加による各種訓練を行います。（排水処理訓練・広報訓練・避難誘導訓練・被害情報収集訓練・AED操作訓練・通報訓練・初期消火訓練・消火訓練）

ホタル鑑賞会

6月29日に、柳津小学校6学年の親子学年行事としてホタル鑑賞会が開催されました。鑑賞会は今年が初の開催で、柳津ライオンズクラブの後援を受け、長倉地区にてホタルを鑑賞しました。参加した児童や保護者たちは時間が経つことも忘れてホタルの光に見とれていました。



社会を明るくする運動を実施しています

7月1日に、会津柳津駅をはじめとした町内のJRの駅で、第63回社会を明るくする運動の駅頭広報が実施されました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

駅頭広報では通学する高校生などに対し、呼びかけや啓発のためのクリアファイルが手渡されました。

第11回柳津町長杯グラウンドゴルフ大会

7月3日に、ほっとINやないづにおいて第11回柳津町長杯グラウンドゴルフ大会が開催され、21名が参加されました。

時折、小雨が降る中での大会でしたが、たくさんの笑いが溢れ、参加者の方々は活き活きとカラフルなボールをホールポストへ向けて打っていました。

【大会結果】優勝：目黒 照夫（野老沢）
第2位：田崎 榮子（出倉）
第3位：佐藤一二三（久保田）



赤べこ新聞社

頑張る人にズームイン

みなさんの「ホット」するような情報をお知らせください。取材にお伺いします！
◎総務課企画財政班 ☎42-2112



優良町村議会表彰を受けました

6月6日に、福島市で開催された福島県町村議会議長会総会において、当町議会が平成25年度優良町村議会表彰を受けました。

これまで議員定数の見直しをはじめとした議会改革に取り組んできたことが、地域社会の活力ある発展や住民福祉の増進への功績が顕著であったとして表彰されたものです。



東ティモールとの架け橋へ

6月20日に、7月2日から東ティモールで国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員として活動される松野由恵氏（砂子原、西山中学校出身）が、町長に出発前の表敬訪問をされました。

松野氏は、義肢装具士として3年間仙台市で勤務され、東日本大震災の際に受けた海外からの支援や励ましのメッセージに心を打たれ、その恩返しをしたいという思いをきっかけに青年海外協力隊へ応募されたとのこと。また、応援してくれる家族や友人をはじめとした全ての方々への感謝の気持ちを忘れずに、これまで培った義肢装具士としての技術協力をしたいという抱負を語られました。

ロードフラワー作戦

6月28日に、瑞光寺公園駐車場をはじめとした町内各地でロードフラワー作戦が実施されました。

美しい町・住みよい町づくりのため、多くの方々に御協力をいただきながらマリーゴールド、サルビア及びペコニアの花を道路沿いの花壇への植え付けしました。



うつくしま・ みずウオーク2013 赤べこの郷やないづ大会



6月22日に、うつくしま・みずウオーク2013 赤べこの郷・やないづ大会が開催され、県内から家族連れやウォーキング愛好者など約2000人が参加しました。

当日は素晴らしい快晴に恵まれ、参加者はゆとり7km、10km又は15kmのコースに分かれて、只見川沿いの豊かな大自然、圓藏寺とその門前町として栄えた町並みを満喫しながら、ゴールを目指して軽快に歩いていました。

柳津保育所七夕集会

7月5日に、柳津保育所において七夕集会が行われました。

はじめに7月生まれの児童が代表して、それぞれが短冊に書いた「大きくなったら何になりたいか」という願いごとを発表しました。

その後、すみれ組の児童がこれまで練習してきた鈴とカスタネットによる「きらきらぼし」の合奏を披露しました。合奏が終わると聴いていた児童や先生からアンコールの声が2度も上がりました。



芭蕉の足跡をたどる

ふれあい文化クラブで開催している文学講座は今年で開講5年目を迎えます。

これまで、大伴家持、清少納言と紫式部をテーマにその作品や作品が作られた時代背景などについて、講師の小川茂正先生が講話されてきました。

平成23年からは「奥の細道」～芭蕉の足跡をたどる～をテーマに現地研修を実施されていて、今年は7月19日に山形市にある立石寺（通称：山寺）などの芭蕉ゆかりの地で研修されるとのことです。



7月9日に開催された文学講座の様子

ブルーベリーおいしいね

7月10日に、柳津・西山保育所の児童たちが、岩佐誠吾さんの経営する観光農園「風の丘」に招待され、ブルーベリー狩りを体験しました。

児童たちは、甘いブルーベリーを探して摘んでは口に運び、家族へのおみやげとして摘んだ分をバックいっぱいにつめて、満面の笑みを浮かべていました。



ロコモティブシンドロームを知っていますか？

『健康日本21』の第二次計画の各目標について広報やないづ5・6・7月号で紹介しました。その中で『ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を認知している国民の割合の増加』という指標が挙げられています。『ロコモティブシンドローム』という言葉聞いたことがありますか？

介護を必要とせず自立した生活ができる『健康寿命』を延ばすためにも『ロコモティブシンドローム』の予防が重要になってきます。

では、『ロコモティブシンドローム』とはどのような状態を言うのでしょうか？

ロコモティブシンドロームとは？

ロコモティブシンドロームの原因には、『運動器（骨や筋肉など）自体の疾患』と『加齢による運動器不全』の2つがあります。

老化に加え、日ごろの運動不足により生活が不活発になると…

筋肉量 ↓
神経活動 ↓

加齢性筋肉減少症

日ごろの姿勢や慢性的な体重
負荷や重力負荷により…

関節軟骨 ↓
椎間板 ↓

変形性関節症
変形性腰椎症
変形性股関節症

病気などによる骨量の低下や
カルシウム不足によって…

骨量 ↓

骨しょう症
骨折

歩行機能の低下
(運動器不安定症)



『運動器不安定症』は、バランス能力および移動歩行能力の低下が生じ、閉じこもり、転倒リスクが高まった状態のことを言います。

ロコモティブシンドロームとは、加齢に伴う筋力の低下や関節や脊椎の病気、骨粗しょう症などにより運動器（骨や筋肉など）の機能が衰えて、歩けない、立ち上がれない、一人で外出できない…衣服の着脱やトイレなどの最低限の日常生活動作も一人でできなくなってしまったり、近い将来、その様な状態になるリスクが高い状態を言います。

『脳は元気、内臓は丈夫であっても!! 要介護・要支援状態に…』

ロコモティブシンドロームチェック



1	家のやや重たい仕事（掃除機かけや布団の上げ下ろしなど）が困難である。	4	横断歩道を青信号で渡りきれない。
		5	階段を上るのに手すりが必要。
2	家の中で、つまづいたり、滑ったりする。	6	片足立ちで靴下をはけない。
3	5分くらい続けて歩けない。	7	2kg程度の買い物をして、持ち帰るのが困難。

あなたは、いくつ当てはまりましたか？ 1つでも○があった、あなたは要注意ですよ！

ロコモティブシンドロームの予防には、自分の体重管理や日ごろの運動習慣が大切なようです。

町では、関節痛予防・転倒予防・体力・筋力の維持のための運動教室『楽関スクール』を行っています。

すぐにできる！誰でも実感できる！関節に良く効く『楽関スクール』行っています

膝痛や腰痛が少しでも楽になりたい方、健康づくりに興味のある方は誰でも参加できます。年齢制限はありません。毎月「銀山荘」及び「西山交流センター」で各1回行っています。

西山交流センター：8月22日（木）午後1時30分～

健康福祉プラザ「銀山荘」：8月29日（木）午後1時30分～

※ 参加希望の方は、当日会場にお越しください。8月以降の日程については、役場町民課（42-2118）までお問い合わせください。



総合検診の結果について

各種健診には、『病気の早期発見、早期治療』と『病気を予防する』という目的があります。『通院継続』『要医療』『要精密検査』となられた方は下記の点に注意して必ず受診して下さい。

<通院継続となられた方>

現在治療中の方です。今後も治療を続けてください。

治療中の項目に△や▲がついていた方は、結果について主治医と相談してください。

治療をしているからといって安心せずに、今の状態が悪くならないように、生活習慣に気をつけましょう。



<要医療となられた方>

検診の結果、治療または、くわしい検査が必要となりました。

同封したハガキと結果と保険証を持参し、必ず受診してください。

自己判断で放置せずに早めに受診してください。



<要精密検査となられた方>

がん検診及び結核検診の結果、専門的なくわしい検査が必要となりました。自己判断で放置すると、早くみつかるはずの病気を見落としてしまいます。そんな、残念なことにならないよう、同封した結果と保険証を持参し、必ず『精密検査』を受けましょう!!

▶ 胃がん検診・大腸がん検診で精密検査となられた方は、胃カメラや大腸カメラができる病院を受診してください。

▶ 前立腺がん検診で精密検査となられた方は、泌尿器科を受診してください。

▶ 胸部検診で精密検査となられた方は、内科又は呼吸器科を受診してください。



7月より特定健診施設検診を実施しています。

国民健康保険加入の方で、40歳から74歳までの方は、町の特定健診を必ず受診することとなっています。

施設検診を希望された方及び、町の集団検診を受診されなかった方に、地区保健協力委員を通して『施設健診 特定健診受診券（黄色）』を配付していますので、平成26年3月31日までに指定医療機関で受診してください。

※10月6日（日）に、やないづふれあい館で総合健診（特定健診・基本健診・胸部検診・胃がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診）を行いますので、そちらでも受診ができます。



関 町民課保健衛生班 TEL 42-2118



情報プラザ

町長の所得を公開しています

政治倫理確立のため「柳津町長の資産等の公開に関する規則」等に基づき、町長の平成24年分の所得について、下記により公開しています。

○閲覧場所

柳津町役場2階 総務課

○閲覧時間

午前8時30分から正午まで
午後1時から午後5時15分まで

○閲覧方法

閲覧者記録簿に氏名及び住所等を記入の上、閲覧することができます。

○総務課総務班

☎4212112

会津地域若者サポートステーション開所しています

仕事に就くことへの不安がある、人と話すのが苦手であるなどの理由で社会への第一歩を踏み出せないでいる若者やそのことに関して心配している御家族に気軽に御相談いただける就労支援施設を開所しています。

○対象

15歳～39歳までの若者とその御家族

○場所

ヨークベニマル一箕町店
隣接テナント

会津若松市一箕町大字亀賀藤原52

○利用時間

平日午前10時～午後7時

会津地域若者サポートステーション

☎024213210011

Email: info@job-sapo.com

会津坂下警察署からのお知らせ

柳津町では6月中、刑法犯の発生はありませんでした。

警察署から3つのお願い

○建設資機材等の盗難防止対策

一昨年の豪雨災害に対する復

風評被害に関する損害賠償相談会

福島第一原子力発電所の事故による風評被害に関して、法人および個人事業主が被った損害に関する賠償の仕組みや具体的な手続き等について、東京電力による個別相談会を次の日程で開催します。予約は不要です。ぜひこの機会を御利用ください。

なお、損害賠償請求権の消滅時効については、時効撤廃について国会で議論されているところですが、民法上では時効が3年と定め

られています。まだ相談会を御利用でない方は御利用ください。

○対象

柳津町で事業を行う観光業、商業、サービス業、農林業等の事業者

○日時

8月6日(火)、8月20日(火)
午前10時～午後4時

○場所

柳津町商工会館

○東京電力株式会社

福島補償相談室
☎012019261404

宮下病院だより 診療日記「泣きっ面に...」

宮下病院 医員
柏木 真人



この季節、草刈りや山歩きなどで蜂の害にあった方も多いことでしょう。さて、「蜂に2回刺されると危ない」「スズメバチだと危ない」という情報が飛び交っていますが、実際はどうなのでしょう？

まず、人間の体は細菌や毒素などといった異物から身を守るため、一度体に入ったものを記憶し、次に入ってきた時に即座に対応できるよう準備をします。これが「免疫」というものですね。その「免疫」が強くなる反応がアレルギー（アナフィラキシー）です。蜂で言うと、1度目に入った毒素を体が覚え、2度目に入った時に過剰に反応してしまい、じんましんなどが出てくるわけです。

蜂の針には血圧や脈拍を変動させる作用をもつ毒素もあるため、被害の多いカメバチやオオスズメバチはもちろん、ミツバチなども複数箇所刺されれば1回目であっても要注意です。

では、刺されたら具体的にどうすればよいでしょう。まず、刺された場所に針が残っていれば取り除いて下さい。刺された部位だけの腫れ、痛み、場合によっては傷口をつまんで毒を水で流し（口では決して吸い込まない!）、患部を冷やして炎症が広がらないようにしましょう。全身に広がるじんましん、冷汗、動悸、吐き気、息苦しさなどの全身症状（アナフィラキシー症状）があるときには早急な治療が必要です。病院に連絡を入れ、急いで来て下さい（できるだけ自分では車の運転はしないように!）。また、しばらくしてから症状がでることもありますので、異変があれば病院にご相談を。

以前にアナフィラキシー症状を起こしている人は、繰り返す可能性が高いので、なるべく蜂に近寄らないようにしましょう。

洗濯機・脱水槽事故防止について

一般社団法人日本電機工業会（JEMA）では、家電製品を安全にお使いいただくために、様々な啓発活動を展開し、事故の未然防止に取り組んでおります。

洗濯機におきましては、「脱水槽が停止する前に洗濯物を取り出そう」として、衣類が指にからまり指を負傷する事故」が発生しており、業界として事故防止の啓発を

○水の事故を防ぐポイント

- ・飲酒後や体調が悪いときは、遊泳を行わないようにしましょう。
- ・乳幼児は、家庭用ビニールプールなどの浅い場所でも溺れることがあります。水遊び中は必ず大人が付き添い、お子さんから目を離さないようにしましょう。
- ・もしもの時のために救命用具（ライフジャケット・浮き輪など）を準備しましょう。
- ・（ベットボトルやクーラーボックス等身近なものも浮きとして使えます。）
- ・海、河川では、気象状況に注意を払い、天候の変化に応じ遊泳や川岸などでのキャンプを中止するといったことも配慮しましょう。

会津坂下消防署柳津出張所

☎024114212150

ひとご吟社 六月例会

兼題「どくだみ」「薄暑」外

どくだみや所かまわづ我が生命 陶炎
老いぬれば十葉の花いとおしく 茶干女
一仕事終えし顔にも薄暑かな 一扇
どくだみを干して学び舎懐古する 泰花
仔を啜え猫場所替えの薄暑かな 雨奇
十葉の匂ひ瓦礫を押し退けて 桃女
どくだみの煮立つ匂いと遠い母 明水
こぶし挙ぐ稚ずつしりと薄暑かな 沙尹子
四代の菌生き継ぐや梅雨の蔵 美世
鬼百合の夜叉となる時朱を濃くす 敬童
百才まで生きるつもりや青き踏む 英香
夏帽子夢に見る人ふり向かず 阿貴子
いそいと集ふ和讃や寺薄暑 水仙
笹だんご剥けばあの日の母に会う 勝子
木の間より薄暑こぼれる峠路 容子
もの忘れ惚けの兆し山笑う 智恵子
絵手紙の筆先和む薄暑かな 一歩



行事の予定

8



第3回柳津町長杯 ソフトボール大会

6月30日に、第3回柳津町長杯争奪ソフトボール大会が柳津小学校校庭において開催されました。ソフトボール協会に加盟する4チームが、トーナメント方式で試合を行い、全ての試合で打撃戦となるなど白熱した試合が繰り広げられました。
【大会結果】優 勝：B-boys
準優勝：リバーサイド 第3位：40'S

月	火	水	木	金	土	日
			ライオンズクラブ例会 1	2	西山保育所夕涼み会 3	第66回県民スポーツ会津大会(喜多方市) 4
スポーツ推進委員定例会 5	ジュニア・サマーキャンプ(〜7日)(新潟県)はとぼっ教室(柳保)(9:30) 6	7	お茶教室(柳保) 8	お茶教室(西保) 9	霊まつり大法要、稚児行列、流灯花火大会 10	軽トラふれあい市(道の駅)(10:30〜14:30) 11
12	13	14	柳津町成人式(ふれ)(9:45)納涼盆踊り大会(柳津温泉中の橋)(19:00) 15	16	17	西小中PTA合同奉仕作業 西小PTA「親子のつどい」 18
奥之院弁天堂おこもり 19	みんなであそぼう(はとぼっ教室)(柳保)(9:30) 20	幼児健診(銀)(13:00) 21	ライオンズクラブ例会 楽関スクール(西セ)(13:30) 22	23	第3回奥会津麵sフェスティバル(道の駅)(10:00〜19:00) 24	軽トラふれあい市(道の駅)(10:30〜14:30) 柳小中合同奉仕作業 25
町内小中学校第2学期始業式 柳中夏休み明けテスト(〜27日) 英語で遊ぼう(合同)(柳保) 26	27	耶麻、両沼小中合同音楽祭 西中職場体験学習 乳児健康相談(銀)(13:00) 28	柳小・西小宿泊学習(〜30日) 楽関スクール(銀)(13:30) 29	英語弁論大会 第2回献血 30	31	
※放課後子ども教室(省略) 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館 ジャンプやないづ 杉の子サークル B G体……運動公園体育館 B Gグ……運動公園グラウンド 柳中体……柳津中学校体育館 西中体……西山中学校体育館 町セ……町民センター 西セ……西山交流センター さブ……さゆり運動公園プール						

6月22日に開催された「うつくしま・みずウオーク2013」赤べこの郷・やないづ大会には町内の方々をはじめ多くの方々の御協力をいただきました。ありがとうございました。

私も記録係として、参加者を追いかけてコースのあちこちを走り回りながら写真を撮影していましたが、あらためて柳津町は自然と水が豊かであり、また暖かな心の人々が暮らす町であると感じました。

今月号の特集で4人の方に平成23年7月新潟・福島豪雨災害時のお話を聞かせていただきました。いまだに被害の爪あとが残る中、辛い体験についてお話しただいてありがとうございました。

私は豪雨災害があった当時、金山町で働いていました。7月29日の夕方、三島町に帰宅する際に国道252号線を通りました。只見川の水が今にも国道に溢れようとする姿や早戸トンネルの入り口に大きな水溜りができていたことに衝撃を受けたことをはつきりと覚えています。

災害直後の、只見川の変わり果てた姿をきくと忘れることはないと思います。

(派遣のはが)

人の動き 3,867人(−9)／男1,879人(−6)／女1,988人(−3)／世帯数1,331戸(+1)

平成25年7月1日現在(前月比) 住民基本台帳より

編集敬白

寄付

ありがとうございました
(6月分・敬称略)

柳津町へ
ふるさと納税
齋藤修(府中市)



普通救命講習実施しました

6月26日に、B&G海洋センターにおいて普通救命講習が実施され、18名が講習を受講しました。

当日は、会津坂下消防署から講師の方をお招きして、心肺蘇生法や応急手当について学びました。

戸籍の窓

(6月1日〜6月30日届出・敬称略)

お誕生
齋藤穂菜(野老沢・盛文)

お逝去
芥川和宏(門前町)
佐藤和也(安久津)
鈴木光秋(大成沢)
菅和哉(さいたま市)
小島一良(小柳津)
飯塚勇寿(湯八木沢)

遠藤翔(湯八木沢・瞬)

竹山小 管鈴佐芥
林塚内島家木藤川
克賢茂一ハナ和和
明次子保均イ宏子
84 85 83 80 88 97 74 81
(野老沢)(湯八木沢)(野老沢)(四ツ谷)(門前町)(大成沢)(安久津)(門前町)

8月		
+ 休日当番医 (変更になる場合があります)		
4日(日)	小島原医院 (会津美里町)	☎(0242) 78-2056
11日(日)	坂下厚生総合病院 (会津坂下町)	☎(0242) 83-3511
18日(日)	柳津町国保診療所 (柳津町)	☎(0241) 42-2334
25日(日)	こばやしファミリークリニック (会津美里町)	☎(0242) 55-0388

+ 休日救急・夜間救急センター	
坂下厚生総合病院 (会津坂下町)	☎(0242) 83-3511

お詫びと訂正

広報7月号13ページに掲載しました、小中学校第1学期終業式について誤りがありました。正しくは次のとおりです。御迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。お詫びして訂正いたします。

(誤)
7月18日
小中学校第1学期終業式

(正)
7月19日
小中学校第1学期終業式

— 柳津町は納税完納推進の町です —

今月の納期

納期限：9月2日(月)

町県民税	第2期
国民健康保険税(普通徴収)	第3期
介護保険料(普通徴収)	第3期
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	第1期

※口座振替納入の方は26日(月)が振替日になります。
※納期限を過ぎると延滞金がかかります。

総務課税務班 ☎42-2113

心のコもった “おもてなし”



J R会津柳津駅前の給水所で柳津名物“あわまんじゅう”が振る舞われました。

参加者は甘い“あわまんじゅう”を食べてひと休み、ゴールまであと少しです。



やないづ振興公社の方々が、前日から仕込んでいた“柳津汁”がゴール会場で振る舞われました。

山菜を中心とした柳津の味に参加者も大満足、疲れも癒されたことでしょう。



開会式前に野老沢郷土芸能保存会の方々による野老沢相撲甚句が披露されました。

「相撲取りとは大きな鳥だよ～」からはじまる唄に合わせて力強く踊る姿に、参加者のみずウオーク開会への期待がどんどん高まっていたようでした。



ゴール会場では、会津柳津福満太鼓若獅子会による太鼓の演奏で出迎えました。

無事に歩き終えた参加者は思い思いに休憩しながら、勇壮な太鼓と美しい笛の音色に聞き入っていました。



県内外で活躍されているクラブスチアリーダーズが今年も応援に駆けつけてくれました。観客の方々と一緒になって手拍子を打ったり、ダンスをしたりして会場を大いに盛り上げていただきました。

御協力いただいた全ての方々に感謝申し上げます。

